

要請番号 (JL55122B01)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ザンビア	G130 柔道	20～45 歳のみ	個別	交替 2代目	2年	・ 2023/3 ・ 2023/4 ・ 2024/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

青少年・スポーツ・芸術省

2) 配属機関名 (日本語)

オリンピック・ユース・ディベロップメント・センター

3) 任地 (ルサカ州ルサカ市) JICA事務所の所在地 (ルサカ州ルサカ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

オリンピック・ユース・ディベロップメント・センター(OYDC)は青少年の健全な育成を目的として設立されたスポーツ施設で、サッカー、テニス、ハンドボール、陸上競技、テコンドーなど様々なスポーツの機会を青少年に提供している。配属先であるOYDC柔道イッポンクラブはザンビア柔道連盟から認可を受けたクラブで、OYDC内に建設された柔道場で稽古を行っている。同クラブの登録者数は約80名で、主に初級から中級クラスの青少年が所属している。2018年2月に短期の青年海外協力隊、2018年9月から2年間長期シニア海外ボランティア(当時)が各1名派遣されていた。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ザンビアにおいて、柔道はメジャーなスポーツではないが、オリンピック選手も輩出しており、国民からの認知度は高く、稽古参加希望者も多い。しかし、指導者が絶対的に不足しており、稽古参加者に対してレベル別の十分な指導は行なっていない。前任者のシニア海外ボランティア(当時)は、OYDC柔道クラブに所属する青少年を中心に、礼儀やマナー等の道徳心を養う指導に重きをおいて、礼法、受身などの基本動作、投技・固技などの指導を行っていた。指導的立場にあるメンバーのレベルアップを図り、ザンビア柔道のさらなる普及・発展を期待し、後任が要請されることとなった。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先の同僚らとともに、以下の活動を行なう。

- 初級者から中級者に対して、基本動作の指導を行うとともに、礼法やマナー等の指導を通して道徳心を養う。
- 指導的立場にあるメンバーに対して、技術面・精神面の強化にかかわる助言や指導を行なう。
- 練習メニューの紹介や提案を行なう。
- 現地指導者に柔道精神を伝える。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

柔道場(広さ約8mx10mに国際規格畳72畳が敷かれている)、柔道用マット、柔道着

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

CEO 1名(男性、40代、OYDC)、プログラムオフィサー 1名(女性、20代、OYDC)、柔道コーチ 1名(男性、20代、柔道初段、柔道連盟)

活動対象者: 青少年約50名(10-22歳)、現地柔道指導者

5) 活動使用言語

その他

6) 生活使用言語

英語

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許]：(柔道三段)

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(指導経験) 5年以上 備考：実際に指導を行なうため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(サバナ気候) 気温：(5～35℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】

※活動では英語も使用できるが、青少年に対しては現地語での指導が求められることもある。